



PRESS RELEASE

令和 7 年 6 月 17 日

「岡大こどものミュージアム～こどもの新しい姿と出会う場所～」 がオープンしました

◆発表のポイント

- ・ デジタル上に存在する国内初のこどものミュージアム（日本語版）を、7 年 2 月 11 日にオープンしました。Web サイトとリアルイベントを織り交ぜながら独自の体験を提供します。
- ・ こどもたちにとっての「新しい遊び場」であり、大人たちにとっての「こどもの遊びを見つめる場」として、こどもも大人も成長できる「新しい場」として世界に発信します。（英語版：6 月 17 日オープン）
- ・ こどもの「感性」や「創造性」を伸ばす遊びや学びの在り方を研究している本学大学院教育学研究科の研究者が監修しています。

岡大こどものミュージアムは「ミュージアム」ですが、美術館のように常設の展示物はありません。まずは、「こどもの入り口」と「大人の入り口」から、それぞれお入りください。現在、「こどもの遊びの部屋」「世界のこども絵画の部屋」「こどもの音の部屋」の 3 つが公開されています。「こどもの遊びの部屋」では、遊びのイベントに参加いただいたこどもたちの遊ぶ姿を動画で見ることができます¹⁾。「世界のこども絵画の部屋」では、開館記念企画展として『世界のこどもの絵画展～第 54 回世界児童画展入賞作品展～』を 12 月末まで開催します。公益財団法人美育文化協会様のご協力により、世界中のこどもたちの入賞作品、合計 85 点を展示します。世界のさまざまな国、地域のこどもたちの描いた作品から、世界のこどもたちの感性や創造性と出会ってください。「こどもの音の部屋」には、岡山の小学生のこどもたちがいろいろな楽器やモノを使って作った「音の森」を聴くことができます。どんな音の森が現れるのかぜひ想像しながら聴いてみてください。

1) 岡大こどものミュージアム内で公開されているこどもの姿、作品はすべて、本人および保護者の同意を得た上で公開しています。また、こどもの姿については、個人が特定できないよう画面の加工を行っております。

◆研究者からのひとこと

岡山大学大学院教育学研究科に「こどもの新しい姿と出会う場所」として、『岡大こどものミュージアム』を開館いたしました。デジタル上にオープンすることで、場（空間）を超えて、時を超えて、文化を超えて、世界中のこどもたちがミュージアム上で交流しながら、さまざまな可能性を発揮してくれることを期待しています。保護者の皆さま、教育関係者の皆さま、企業の皆さまにとっても、「こどもの新しい可能性」を見つける場として、お役に立てますよう研究を進めてまいります。



岡大こどものミュージアム館長
早川 倫子 教授



PRESS RELEASE

■発表内容

＜社会的な意義＞

岡山大学教育学部および大学院教育学研究科では、国際創造性・STEAM 教育開発センター（通称 CRE-Lab.）での活動や、学部新カリキュラム「先端教育プログラム」に基づく教員養成等において、こどもの「感性」「創造性」の育成に関する研究を推進してきました。本ミュージアムの開設は、これまでの研究成果を世界へ発信すると同時に社会へ還元する役割も果たします。

具体的には、世界中の子どもたちの新しい遊び場および遊びを通じた交流の場であり、大人にとっての、こどもの「遊び」を軸とした「感性」や「創造性」についての研究と発信の場として機能します。

保護者、教育関係者、企業、研究者、それぞれの立場からこどもの姿を見つめ、子どもたちのウェルビーイングを一緒に考えることのできる場となるよう取り組みます。

こども向けリーフレット



あそぶのだ！



こどもが遊ぶためのミュージアム
ここで遊ぶと何かが起こる？ ▶▶▶



岡山大学教育学部 検索 <http://edu.okayama-u.ac.jp>





PRESS RELEASE

大人向けリーフレット

おとなの方へ

まだ知らないせかいと
出会うための
こどものミュージアム



岡大
こどものミュージアム

岡山大学大学院教育学研究科
Okada Children's Museum

岡大こどものミュージアムは こどもの新しい姿と 出会う場所です

ここはミュージアムだけど、美術館のように静かな場所ではありません。そのかわりに、こどもが楽しんだり挑戦したりするチャンスがいっぱい。大人の手助けを頼まれたり、大人と一緒に行き出したり。そんな場から、大人も学ぶことは多くあるはずです。楽しくて成長につながるミュージアムにぜひ遊びに来てください。

岡大こどものミュージアムのおもしろさ

- 1 こどもに新しい体験を**
ここでは、岡山大学の教員が監修した、選抜できないような貴重な体験の場を用意しています。夢への一歩であったり、新たな友人がいたり。きっとお子様の成長につながることでしょう。
- 2 インターネットと現実とのミックス**
岡大こどものミュージアムは、インターネット上の仮想サイトを拠点に、リアルイベントも取り混ぜながら独自の体験を提供する、国内初の場所です。様々な型を突破する新たな空間を想像して活動中です。
- 3 大人もこどもと成長できる**
「あの子、こんなことできるんだ!」「こんな一歩重要な一歩を踏み出した!」「そんなことをやってみたいんだね!」。こどもが新しい世界に挑戦する姿を見ることで、大人にも新たな気づきや成長があることでしょう。
- 4 岡山大学の先生監修**
ここでは、岡山大学の教員や学生によって運営されています。企画の内容や企画から、こどもの挑戦のサポートまで、安心安全の大学品質で行います。こどもの新たな夢に挑戦することを楽しんでもらいたいです。
- 5 遊びが学びをクリエイション**
遊びをクリエイションするためには、しっかりと遊ぶ必要があります。しっかりと遊んで意欲と興味が湧くのです。こどもの「世界が広がるような遊び」を研究している私たちにお任せください。

ミュージアム参加方法



岡山大学教育学部
http://edu.okayama-u.ac.jp

まずはHPにアクセス



タブレット スマートフォン パソコン

鑑賞する 参加する 体験する 観望する 色々する

【注意事項とお断り】
当サイトはお子様の年齢によっては操作が難しい場合がございます。保護者の方の適切なサポートをお願いいたします。
●サイトもご利用の際に、一部外部アプリの利用が必要な場合があります。ご家族の判断に従って、ダウンロード及びご利用ください。
●本サイトは無料ですが、通信料はご利用者様の負担となります。
●一部の古いブラウザやデバイスでは正しく動作しない場合があります。

遊びの研究者募集中

私たちと一緒に、新しい遊びを探したり研究してくれる、こども、大人、親子も大募集しています。遊ぶことが好きな人、研究が好きな人、こどもが好きな人、ぜひ一緒にこのミュージアムで目撃をもっと楽しもう! 大人 こども



岡大 こどものミュージアム
Okada Children's Museum
岡山大学大学院教育学研究科
■okadaikodomomuseum@gmail.com

■情報

URL (日本語版): <https://okadaikodomomuseum.studio.site>

URL (英語版): <https://okadaikodomomuseum.studio.site/english>

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院教育学域 教授

早川 倫子

(電話番号) 086-251-7646

(FAX) 086-251-7646



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。